

進路部だより

令和4年12月 9日

第 25 号

白石高校七ヶ宿校進路指導部

～インターンシップを終えて～

11月15日(火)と16日(水)の2日間、1、2年生が仙南の14事業所の協力をいただいてインターンシップを行いました。インターンシップのしおり」やお礼状を読むと、最初は戸惑うことがありましたが、仕事に慣れるとひとりでできることも増えていったようです。



イオン船岡店



庄司製作所

インターンシップのしおり」やお礼状を読むと、最初は戸惑うことがありましたが、仕事に慣れるとひとりでできることも増えていったようです。

インターンシップの目的は、働くことを知ることと働くイメージとの違いを知ることの2点です。その違いが分かるとより深く自分の進路を考えることができ、入社1年以内の離職を避けることができます。



大安工業所

インターンシップは、各企業にお礼状を送り、一段落しました。来年2月15日(水)には「インターンシップ成果発表会」を行い、生徒がインターンシップでがんばったことや学んだことなどを発表する予定です。

新規高卒予定者の求人求職状況(4年9月末現在)

卒業年次	卒業予定者	求職者	有効求人倍率
R5年3月卒	18,532人	2,914人	4.06倍
R4年3月卒	19,249	3,216	3.45
R3年3月卒	19,588	3,489	3.07

(宮城労働局HP)

左記の表の「有効求人倍率」の欄をご覧ください。

有効求人倍率「4.06」は、働きたい高校生ひとりに4件の求人があることを

示しています。

少子化に加えて進学が増えたことで、卒業後に就職する人は減っています。企業は、社員の若返りと活

進路希望状況	進学	就職
	(80%)	(20%)

(宮城県教委HP)

気を求めて新卒者を求めています。その意味で、高校生にとってはチャンスが広がっています。次年度もその流れは変わらないと思います。1、2年生は、自分に合う企業や仕事を見極め、在学中に働く力を身に付けるようにしてください。

進路見学会



仙台総合ペット専門学校

11月18日(金)に1、2年生の進路見学会を実施し、仙台総合ペット専門学校と宮城県農業大学校(名取市)を見学しました。



宮城農業大学校

専門学校では普段は触れることができない動物に触れたり大学校では農業の可能性を学んだりしました。体験することで、インターネットでは分からないことも多く知ることができました。